



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年8月5日夕刊中部版



没後30年を契機に企画された本田宗一郎氏の勲章のパネル展示
＝4日、浜松市天竜区の本田宗一郎ものづくり伝承館

ホンダ創業者の本田宗一郎氏が亡くなって5日で30年。出身地の浜松市天竜区では、本田氏が受章した勲章のパネル展示や生前の功績をたたえる催しが企画され、節目の年に郷土の偉人をしのぶ動きが広がっている。

本田氏の顕彰を目的につくられた同区の本田宗一郎ものづくり伝承館では、命日に合わせて4日から、本田氏が国内外で

天竜の偉人 功績と情熱

本田宗一郎氏没後30年

勲章パネル、講談で顕彰

Q 本田宗一郎 1906年、磐田郡光明村(現浜松市天竜区)生まれ。22年に、保尋常高等小を卒業後、東京の自動車修理工場「アートの商会」に入社。48年に本田技研工業を創業。小型バイク「スーパーカブ」や量産型軽自動車「N360」など、日本を代表する車種を開発した。89年にはアジア人で初めて米国の自動車殿堂入り。91年8月5日、肺不全のため死去。享年84歳。



故本田宗一郎氏

受章した勲章の写真展示を始めた。正三位勲一等旭日大綬章をはじめ、フランスのレジオン・ドヌール勲章やベルギーのレオポルド2世勲章など、国内外で受章した18の勲章のパネルが並ぶ。同館を運営するNPO法人「本田宗一郎夢未来創造倶楽部」の三室正夫(天竜支局 垣内健吾)は、本田氏の幼少期の逸話を集めたカルタ制作やホンダ製バイクの展示会などを通じた顕彰活動を振り返り、「経営者としてだけでなく、人間的にも優れた人間本田宗一郎の魅力を伝えていきたい」と思いを込める。

理事長は「これからも、本田さんのものづくりへの情熱や果敢なチャレンジ精神を地元天竜から発信していきたい」と語る。02年から顕彰活動が続ける団体「ボンボンCLUB浜松」は没後30年と生誕115年を機に、9月23日に同区で「本田宗一郎物語」(静岡新聞社・静岡放送後援)の開催を企画した。講談で本田氏の生涯を振り返る。宮地武夫代表(78)は、

- ①見出しの「偉人」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。(いじん)
- ②この「伝承館」を通して「伝えていきたいこと・発信していきたいこと」は何ですか。
((例)本田さんのものづくりへの情熱や果敢なチャレンジ精神/経営者としてだけでなく、人間的にも優れた人間本田宗一郎の魅力 など)
- ③本田宗一郎氏の功績を60字以内でまとめてみましょう(句読点を含みます)。

(例) 本田技研工業を創業して日本を代表する車種を開発し、アジア人で初めて米国の自動車殿堂入りを果たした人物。(51字)

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、道徳、総合)